

# 三河地域

## 毎年恒例『平戸橋さくら祭り』での活動

豊田地区 豊田第35団 団委員長 板倉弘幸

毎年4月第1土曜日に開催される平戸橋いこいの広場や豊田市民芸館周辺で開催される『平戸橋さくら祭り』で奉仕活動を行っています。今年はスカウトと関係者40人近くが参加し奉仕活動を実施しました。奉仕活動では災害募金の実施、ボーイスカウト活動のPRのためのパネル設置、賑わいの創出の一助として遊びコーナーの提供を行っています。子ども向けの遊びコーナー(コマ、けん玉、紙の魚釣り)では、多くの子どもたちに遊んでいただきました。特に幼児さんの保護者の方からは、小さい子どもが遊べる場所が少ないので良かったと、好評をいただきました。OBやOGの方に35団の近況をお伝えできる場になっています。



## 地区キャンプ研修会を開催

碧海地区 刈谷第11団 団委員長 神谷能宏

5月5日(祝)刈谷市大名行列の先頭に立ち、プラカードを持つ役務にスカウトたちがつきました。江戸時代からの歴史絵巻が繰り広げられます。さらに「奴のねり」で盛り上がります。

暑期中、スカウトたちは見えるようにしっかり持ち、背筋をしゃんと立てました。沿道の人から「普段から鍛錬していらっしゃるからプラカードをもつのも上手ですね」と声をかけられました。休憩の時にいただいた冷たいお茶にスカウトの顔にも自信がみなぎっていました。この姿を見てあこがれる子どもたちが増えるといいなと思いました。



## カブ隊、春の合同舎営

穂の国地区 豊橋第5団 団委員長 石田昌孝

3月29日(土)~30日(日)、田原市江比間野外活動センターと仁崎キャンプ場にて、豊川第4団と田原第1団との合同舎営を行いました。テーマは「海辺のキャンプ」ということで、地元の野菜を使った菜の花パスタと魚の炭火焼きを作り食べました。また、海岸ではシーグラスを拾い、アート作品を作りました。他にもキャンプファイヤーや火起こしゲーム等、一年の締めくくりとしてたくさんの仲間と共に楽しい時間を過ごしました。



## カブスクールを開催

三河葵地区 副コミッショナー 森 大輔

6月1日(日)に地区の定形外訓練として「カブスクール」が行われました。この研修は、カブ隊の活動を知ることでより良い活動ができるようにするというものです。

カブ隊の副長さんやデンリーダー保護者の皆さんとのお子さんも参加してくれました。

隊指導者や保護者の方が参加しやすい研修にと、お子さんも一緒に参加できる研修にしています。参加者の皆さんは、自団に戻ってからスカウトのために活動していきます！と意気込みを語っておられました。今回の研修では、自団で副長として活動しているローバースカウトも運営側で活躍してくれました。

